

安全データシート (SDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	: KBDフレッシュGO
会社名 (販売元)	: 株式会社光文堂
住 所	: 愛知県名古屋市中区金山 2-15-18
電話番号	: 052-331-4111
FAX番号	: 052-331-4691
担当部門	: 本店商品課
整理番号	: CHM-ST-70004
作成年月日	: 2019年3月27日
改訂年月日	: 2023年3月8日

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

- ・物理化学的危険性 引火性液体 : 区分3
- ・健康に対する有害性 皮膚腐食性/刺激性 : 区分2
- 誤えん有害性 : 区分1

※「分類できない」「区分外」「該当しない」は記載省略

【ラベル要素】

- ・絵表示又はシンボル



- ・注意喚起語 : 危険
- ・危険有害性情報 : 引火性液体及び蒸気。皮膚刺激。飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

○注意書き

- 【安全対策】 : 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
容器を密閉しておくこと。容器を接地しアースをとること。防爆型の電気、換気、照明機器を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する措置を講ずること。取扱い後は手、前腕及び顔をよく洗うこと。適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。

【救急措置】

- ・飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- ・皮膚 (又は髪) に
付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。特別な処置が必要である。
(このラベルの注意書きを確認) 皮膚刺激が生じた場合、医師の診察/手当を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- ・火災の場合 : 消火するために適切な消火器具を使用すること。

- 【保管】 : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。

- 【廃棄】 : 内容物、容器を国、都道府県、市町村の規則に従った場所に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

- ・化学物質／混合物の区別 : 混合物
- ・化学名 : 合成イソパラフィン系炭化水素
- ・別名 : Alkanes, C10-13-iso-

化学物質名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
イソアルカン (C=10~13)	>99	詳細不明	(2)-10	既存化学物質	68551-17-7
2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン	>80	C13H26	(2)-10	既存化学物質	13475-82-6

4. 応急措置

- ・応急措置／一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- ・吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水、シャワーで洗うこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断、手当てを受けること。
- ・眼に入った場合 : 予防措置として水で眼を洗う。
- ・飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。直ちに医師の診察を受ける。

○急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状、損傷／皮膚に付着した場合 : 刺激性
- 症状、損傷／飲み込んだ場合 : 肺水腫のリスク
- 医師に対する特別な注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- ・適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- ・使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しないこと
- ・火災時の特有の危険有害性 : 引火性液体及び蒸気
- ・火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある
- ・消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。自給式呼吸器。安全防護服。

6. 漏出時の措置

○人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・非緊急対応者／応急処置 : 漏出エリアを換気する。裸火、火花禁止、禁煙。皮膚、眼との接触を避ける。
- ・緊急対応者／保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。詳細については、第8項の「曝露制御／個人保護」を参照。

○環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

○封じ込め及び浄化の方法及び機材

- ・浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。本製品が下水道又は公共用水路に流入した場合も、行政当局に通報すること。
- ・その他の情報 : 物質又は固形残留物は公認施設で廃棄すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

- ・技術的対策 : データなし
- ・安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。容器を接地すること。アースを取ること。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する

予防措置を講ずること。引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。防爆型装置を使用する。
 個人用保護具を着用する。皮膚、眼との接触を避ける。

- ・ 接触回避 : データなし
- ・ 衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。この製品を使用するときに飲食又は喫煙をしないこと。
 製品取扱い後には必ず手を洗うこと。

【保管】

- ・ 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。
- ・ 安全な容器包装材料 : データなし
- ・ 技術的対策 : 容器を接地すること。アースを取ること。
- ・ 混触禁止物質 : 強力な酸化剤

8. 曝露防止及び保護措置

- ・ 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する
- ・ 保護具／呼吸用 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する
 - ／手 : 保護用手袋
 - ／眼及び顔面 : 安全メガネ
 - ／皮膚及び身体 : 適切な保護衣を着用する
- ・ 環境への曝露の制限と監視 : 環境への放出を避けること

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体	外観	無色透明液体
色	無色	臭い	わずかな炭化水素臭
pH	データなし	融点	データなし
凝固点	≤-70°C (流動点)	沸点又は初留点及び沸点範囲	173-194°C (蒸留範囲)
引火点	48°C (密閉式)	自然発火点	>200°C
分解温度	データなし	可燃性	引火性液体
蒸気圧	データなし	相対蒸気密度 (20°C)	≥1.0
相対密度	データなし	密度	0.754 (15°C)
相対ガス密度	データなし	溶解度	水に溶けない
n-オクタンール／水分分配係数 (log 値)	>7.2	爆発下限界及び爆発上限界 ／可燃限界	0.9-5.8vol%
動粘性率	1.2mm ² /s (40°C)	粒子特性	非該当

10. 安定性及び反応性

- ・ 反応性 : 引火性液体及び蒸気
- ・ 化学的安定性 : 通常の条件下では安定
- ・ 危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は知られていない
- ・ 避けるべき条件 : 高温面との接触を避ける。熱、炎や火花の禁止。発火源を全て断つ。
- ・ 混触危険物質 : 過酸化物、強酸化剤
- ・ 危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件および保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

- ・ 急性毒性／経口 : LD50 2000mg/kg 以上 (限度試験)⁽¹⁾
- : C10-13 を主成分とする n-, iso-パラフィン及びシクロアルカンの混合物では 5000mg/kg 以上⁽²⁾

- ・急性毒性／経皮 : 区分できない（データなし）
- ・急性毒性／吸入 : 区分できない（データなし）
- ・皮膚腐食性／刺激性 : ウサギで中ぐらいの皮膚刺激性
PII=4.9、14日後でも皮膚の不可逆的な障害が認められたとの結果及びPII=4.2で不可逆的な障害は認められなかったとのデータがある。⁽¹⁾
- ・眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 : ウサギで刺激性なし。⁽¹⁾
- ・呼吸器感作性 : 区分できない（データなし）
- ・皮膚感作性 : 感作性なし⁽¹⁾
- ・生殖細胞変異原性 : C10-13を主成分とするn-, iso-パラフィン及びシクロアルカンの混合物ではin vitro、in vivoとも陰性
- ・発がん性 : 区分できない（データなし）
- ・生殖毒性 : 区分できない（データなし）
- ・特定標的臓器／全身毒性（単回曝露） : 区分できない（データなし）
- ・特定標的臓器／全身毒性（反復曝露） : 区分できない（データなし）
- ・誤えん有害性 : 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。炭化水素で粘度が低いので肺に入ると危険。
動粘性率 1.2mm²/s (40℃)

12. 環境影響情報

- ・水生環境有害性／急性 : 区分できない（データなし）
- ・水生環境有害性／慢性 : 区分できない（データなし）
- ・残留性／分解性 : データなし
- ・生体蓄積性 : データなし
- ・土壤中の移動性 : データなし
- ・オゾン層への有害性 : データなし
- ・その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

- ・廃棄方法 : 都道府県の許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。
- ・追加情報 : 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。

14. 輸送上の注意

【国際規則】

	道路輸送	海上輸送	航空輸送
国連番号	3295	3295	3295
国連正式品名	炭化水素類（液体） （他に品名が明示されているものを除く）	HYDROCARBONS, LIQUID, N. O. S	HYDROCARBONS, LIQUID, N. O. S
輸送危険物分類	3	3	3
容器等級	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
環境有害性	非該当	非該当	非該当

- ・海洋汚染物質 : 非該当

【国内規則】

- ・陸上規制 : 消防法 : 第4類引火性液体、第二石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1・第4類）
- ・海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う
- ・航空規制情報 : 航空法の規定に従う
- ・緊急時応急措置指針番号 : 128
- ・その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

【国内法令】

- ・化審法 : 優先評価化学物質（法第2条第5項）
2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン
- ・労働安全衛生法 : 非該当
- ・毒物及び劇物取締法 : 非該当
- ・消防法 : 危険物第4類 引火性液体 第2石油類 非水溶性
- ・海洋汚染防止法 : 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1）
- ・船舶安全法 : 引火性液体類（危規則第2, 3条危険物告示別表第1）
- ・航空法 : 引火性液体（施行規則第194条危険物告示別表第1）
- ・港則法 : その他の危険物・引火性液体類（法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）
- ・化学物質排出把握管理促進法
（PRTR法） : 非該当

16. その他の情報

○参考資料

- (1) 社内情報
- (2) VCCEP, n-Alkanes, 2004 (ACC, n-Alkane VCCEP Consortium)

【免責事項】

このSDSは、JIS Z 7253(2019)に準拠する。この安全データシートに記載されている情報は、その発行日時点において、我々が知る限りにおいて、及び信じるところにより正確であることを証明する。ここに記載する情報は、安全な取扱い、使用、処理、保管、運搬、廃棄および放出を安全に実施することを目的としてのみ提供されており、保証または品質仕様を表しているものではない。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、何らかのプロセスで指定外に他の物質と共に使用した場合、その妥当性は排除される。